

次世代のグローバルビジネスを牽引する リーダーに求められるものとは

～リーダーシップを超えた、理想とする未来を構想し実現する力『イノベーターシップ』を考える～

日時：2016年7月4日(月) 13:00～17:00

会場：東京・表参道「アイビーホール」

参加費：無料

申込方法：下記URLからお申込み下さい。

<https://www.bri.or.jp/seminar/53198> もしくは

【企業研究会】で検索 → 「セミナー・会員研究会」

問合せ先：事業開発グループ 横谷 (ヨコヤ)

E-mail yokoya@bri.or.jp TEL 03-5215-3513

＜開催趣旨＞

短期的な利潤の追求を目的としたマネジメントやリーダーシップでは、長期的な顧客の支持を得ることは決してできません。次世代のグローバルビジネス環境の中では、自らの視座を持ち、「真善美を目指し新しい世界を構想して現実を変えていく、これまでのリーダーシップの概念を超える力量」が求められています。

本講座では次世代のグローバルビジネスを牽引するリーダーに求められる、リーダーシップを超えた『イノベーターシップ』という概念と5つの要素について解説いたします。また、5つの要素についてどのように育んでいけばよいのかということも考察していきます。

講演後には、9月に開講する「第2期イノベーターシップ養成プログラム」についてご紹介させていただき、一部のプログラムの内容について演習も交えながら体験していただきます。さらに、ビジネスの最前線で活躍する第1期の参加者も交えた対談で、イノベーターシップを学んで変わったこと、今後の活かし方について深掘りしていきます。

■講師 多摩大学大学院 経営情報研究科長 教授 徳岡 晃一郎 氏
(フライシュマン・ヒラード・ジャパン(株) パートナー兼SVP)

東京大学教養学部を卒業後、日産自動車に入社し、同社人事部、欧州日産などを経て、1999年より現職。日産在籍中にオックスフォード大学経営学修士(MBA)を取得。現在、フライシュマン・ヒラード・ジャパンのシニアバイスプレジデント、同社CWユニットのプレジデントとして、人事、企業変革、社内コミュニケーションのコンサルティング事業を統括。また、野中郁次郎教授との共同研究による、MBB(思いのマネジメント)の第一人者である。



多摩大学大学院 特任教授 佐藤 勝彦 氏

(フライシュマン・ヒラード・ジャパン(株) SVP) (元 フォード・ジャパン・リミテッド 代表取締役社長)

日産自動車株式会社にて、主に組織・人事を担当。米国における現地生産プロジェクト及び米国での現地設計開発会社設立に参画、人事次長を経て、1995年フォードジャパン入社、人事部長、社長、会長を歴任。現在はフライシュマン・ヒラード・ジャパンのシニアバイスプレジデントとして経営者育成、グローバル人材育成、リーダーシップ・コミュニケーション等を担当。国内、海外での講演多数。



＜プログラム概要＞

●講演 (13:00～14:30) 徳岡 晃一郎 氏

「次世代のグローバルビジネスを牽引するリーダーに求められるものとは」

～リーダーシップを超えた、理想とする未来を構想し実現する力『イノベーターシップ』を考える～

- ・グローバルビッグイシューへの挑戦
- ・イノベーションの本質
- ・自身の「思い」を育て、社員の心に火をつける「思いのマネジメント MBB(Management by Belief)」
- ・マネジメント、リーダーシップ、そして「イノベーターシップ」
- ・イノベーターシップの5つの要素と各要素のチェック項目 … など

●体験会 (14:40～16:10) 佐藤 勝彦 氏

「イノベーターシップ養成プログラムのご紹介と一部プログラムの体験」

※9月に開講する『第2期イノベーターシップ養成プログラム』についてプログラム・ファシリテーターの佐藤氏からご紹介させていただきます。また、プログラムの一部を演習(MBB演習など)も交えて体験していただきます。

●対談 (16:20～17:00)

「第1期イノベーターシップ養成プログラムに参加して学んだこと」

※佐藤氏と第1期生の野本氏(株FUJITSU ユニバーシティ 取締役 ビジネス研修グループ長)との対談を予定。

※お申込書にご記入いただきました個人情報は、本研究会に関する確認・ご連絡及び当会主催の案内をお送りする際に活用させていただきます。